

第 58 回北日本医科学生水泳大会

実施要項

- 1 主 催 東北大学医学部水泳部
- 2 主 管 東北大学医学部水泳部・東北医科薬科大学水泳部
- 3 日 時 令和 5 年 7 月 15 日(土)・16 日(日)
- 7 月 15 日 (土) 10 時 大会準備開始
13 時 受付開始
13 時 30 分 前日アップ開始
16 時 主将会議・マネ会議(会議室)
17 時 会議終了
17 時 30 分 前日アップ終了
- 7 月 16 日 (日) 7 時 30 分 開場、受付、アップ開始
8 時 公式スタート練習(8 時 20 分まで)
8 時 30 分 競技役員会議
9 時 開会式
9 時 30 分 競技開始
16 時 15 分 競技終了 予定
16 時 30 分 閉会式 予定
- 4 会 場 山形市総合スポーツセンター 屋外プール(50m×9 レーン)
〒990-0075 山形県山形市落合町 1
TEL: 023-625-9193
- 5 大会役員 大 会 会 長 山家 智之(東北大学 加齢医学研究所
心臓病電子医学分野 教授)
実 行 委 員 長 知久 恵人(医学部医学科 4 年次)
副実行委員長 平山 雅暉(医学部医学科 4 年次)
- 後 援 一般社団法人山形県水泳連盟・山形市水泳連盟

6-1 競技種目

(単位:m)

種目 \ 性別	男子	女子
自 由 形	50・100・200・400・800	50・100・200・400
背 泳 ぎ	100・200	50・100
平 泳 ぎ	100・200	50・100
バタフライ	100・200	50・100
個人メドレー	200	

メドレーリレー	400	200
リレー	200・800	200

6-2 競技順序

競技番号	性別	距離	種目	予決 (※無印＝タイム決勝)
1	女子	200m	メドレーリレー	
2	男子	400m	メドレーリレー	
3	女子	400m	自由形	
4	男子	400m	自由形	
5	女子	50m	自由形	予選
6	男子	50m	自由形	予選
7	女子	100m	平泳ぎ	
8	男子	200m	平泳ぎ	
9	女子	100m	背泳ぎ	
10	男子	200m	背泳ぎ	
11	女子	100m	バタフライ	
12	男子	200m	バタフライ	
13	女子	100m	自由形	
14	男子	100m	自由形	
————— 昼休み —————				
15	男子	200m	フリーリレー	
16	男子	800m	自由形	
17	女子	200m	個人メドレー	
18	男子	200m	個人メドレー	
19	女子	200m	自由形	
20	男子	200m	自由形	
21	女子	50m	平泳ぎ	
22	男子	100m	平泳ぎ	
23	女子	50m	背泳ぎ	
24	男子	100m	背泳ぎ	
25	女子	50m	バタフライ	
26	男子	100m	バタフライ	
27	女子	50m	自由形	決勝
28	男子	50m	自由形	決勝
————— 休憩 —————				
29	女子	200m	フリーリレー	
30	男子	800m	フリーリレー	
————— 閉会式 —————				

7 参加資格

正式

参加登録大学の医学部水泳部に所属し、かつその大学の医学部、歯学部、薬学部、看護学部、保健医療学部、歯科衛生士学科、歯科技工士学科、看護学科等に在籍する選手（大学に全学水泳部だけがある場合は全学水泳部所属）。

また、参加登録大学の医学部水泳部に所属する他大学医療系学生については、個人種目に限り1人1枠まで、かつ、他大学全体で3枠までの正式登録を認める。ただし、他大学に医学部水泳部がある場合はこれを認めない。

オープン

参加登録大学の水泳部に所属する医学部、歯学部、薬学部、看護学部、保健医療学部、歯科衛生士学科、歯科技工士学科、看護学科等の選手（他大学在籍でも可）。

参加登録大学（令和5年2月21日現在）

北海道大学、札幌医科大学、旭川医科大学、弘前大学、秋田大学、岩手医科大学、山形大学、東北大学、東北医科薬科大学、福島県立医科大学

8 参加制限

正式登録に対する各大学からの登録人数は次のとおりとし、オープン参加については、特に人数制限は設けない。個人種目へのエントリーは、オープン参加を含め1人2種目までとする。（ただしリレー種目は含まない）また、正式参加者ならびにオープン参加者の当日変更はいずれも認めない。

自由形	50m	3名（男、女）
	100m	2名（男、女）
	200m	2名（男、女）
	400m	2名（男、女）
	800m	1名（男）
平泳ぎ	50m	3名（女）
	100m	2名（男、女）
	200m	2名（男）
背泳ぎ	50m	3名（女）
	100m	2名（男、女）
	200m	2名（男）
バタフライ	50m	3名（女）
	100m	2名（男、女）
	200m	2名（男）
個人メドレー	200m	2名（男、女）
リレー種目	各種目1チームずつ（男、女）	

- 9 競技規則 (公財)日本水泳連盟競技規則、および主将会議またはそれに準ずる会議の決定事項による。

10 競技方法

- (1) 男女別の大学対抗競技とする。
- (2) 大学対抗競技と並行して、各種目においてオープンレースを行う。
- (3) 各レースでは9レーンを使用する。ただし、男女50m自由形の決勝のみ、8レーンでレースを行う。
- (4) 予選、決勝について
 - ①男女50m自由形については予選、決勝を行い、それ以外の種目に関してはタイムレース決勝とする。
 - ②男女50m自由形の決勝進出者は、予選レースにおけるタイム上位8名とする。予選において、正式参加者・オープン参加者合わせて8名以下の場合は、1レースとして決勝の時間に行う。
 - ③予選において、正式参加者が8名以下であり、かつ、オープン参加者との合計が9以上となる場合は、オープン参加者のレースを予選の時間に行い、正式参加者のレースを決勝の時間に行う。
- (5) 召集について
原則として、50m・100m・200m種目は5レース前、400m・800m・リレー種目は3レース前に行う。これに遅れた場合、失格となることがあるので十分注意すること。
- (6) オープン参加の選手は、大会新記録・順位・得点・表彰の対象とはならない。
- (7) スタートについて
スタートは1回のみで、フライングは失格とする。また、背泳ぎとメドレーリレーの第一泳者における入水については、足からのみとし、ウォーミングアップとみなされる行為は一切禁止する。
- (8) リレー競技の引き継ぎについて
リレー競技においては、前の競技者が壁にタッチする前に次の競技者の足がスタート台を離れた場合は、そのチームは失格となる。ただし、-0.03秒までは許容範囲とする。
- (9) 計時について
 - ①計時は自動審判装置で行う。
 - ②計時バックアップのため、各大学より2名選出してください。

11 団体順位決定

- (1) 男女とも各順位に次のように得点を与える。

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
個人	7 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点
リレー	11 点	8 点	6 点	5 点	4 点	3 点

(2) 得点と同じ場合には、次の方法により決定する。

1. リレーの得点の多い大学
2. 入賞者の多い大学
3. 1位の多い大学（以下6位まで、これに順ずる）

※ 上記の方法で決定しない場合は同位とする

12 表 彰

総合、男子、女子各部門で優勝校チームに優勝杯および賞状、2位・3位チームに賞状を授与する。個人競技は各種目3位までメダルおよび賞状を授与する。

13 そ の 他

- (1) 登録選手の変更は、一切認めないものとし、棄権として扱う。
- (2) 本大会に参加する全ての選手・マネージャー・役員は、レクリエーション保険に加入することを義務とする。（詳しい説明や加入方法については、エントリー資料とともに後日送付する）
- (3) エントリー等の不正が明らかになった場合、主将会議またはそれに準ずる会議の決定に従い、不正のあった大学に対して2年以下の出場停止又は減点などの処罰を与えることとする。
- (4) 参加者の試合中の発病・負傷に対して、主催者は応急処置以外の責任を負わない。また、保険の対象となるような事故が生じた際には、大会本部で対応する。
- (5) 速報発表時には選手氏名と学年を掲載するので、事前に出場選手に承諾を得ておくこと。
- (6) 会場内におけるカメラ・ビデオの使用は、撮影許可証の発行手続きをした者に限る。撮影許可証は、大会当日、受付にて発行してもらい、撮影者が首からかけること。撮影許可証を首からかけていない撮影者には、会場内を巡回している役員が声をかける場合がある。